記入例

様式第１号（第６条関係）

奨　学　生　願　書

岩泉町奨学生として、奨学資金の貸付けをしていただきたく私ども連署して関係書類を添えてお願い申し上げます。

令和**０**年**11**月**０**日

本　人　**岩　泉　太　郎**　印

住　所　**岩泉町岩泉字松橋21－1**

連帯保証人　**岩　泉　次　郎**　印

住　所　**岩泉町岩泉字松橋21－1**

印鑑登録証明書に登録の印鑑で押印してください。

連帯保証人　**惣　畑　一　郎**　印

住　所　**岩泉町岩泉字惣畑59－5**

岩泉町長 佐々木　　真　様

【同意事項】

この奨学資金の貸付けを受けるため、本人及び生計を同一にする者の町税、保険料、使用料等で町長が定めるものの納付状況を確認することに同意します。

家庭状況等調書

フリガナ	イワイズミ タロウ	生年月日	H〇年〇月〇日生 11月現在 満14歳〇箇月
氏名	岩泉太郎 (男)女		
本籍	岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字松橋21-1		
現住所	〒027-0501 岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字松橋21-1		
在学校	学校名	岩泉町立三本松中学校	
	所在地	〒027-0501 岩泉町岩泉字三本松41-7	
志望校	第1志望 岩手県立 岩泉高等学校 普通科	第2志望 私立 岩泉学院高等学校 建築科	
	第3志望 立 学校 科		
入学予定年月日	令和〇年4月	卒業予定年月日	令和〇年3月
希望事項	貸付種別 高校等 (自宅 学寮 下宿 その他)	貸付金額	月額 20,000 円
	貸付期間 令和〇年4月 から 令和〇年3月 まで		

連帯保証人	氏名	岩泉次郎	生年月日	S43.5.20	続柄	父
	本籍	岩泉町岩泉字松橋21-1	勤務先	㈱総務	連絡先	090-1234-1234
			電話	22-1234		
	現住所	岩泉町岩泉字松橋21-1			年収	2,000,000 円
連帯保証人	氏名	惣畑一郎	生年月日	S45.10.8	続柄	叔父
	本籍	岩泉町岩泉字惣畑59-5	勤務先	㈲農政	連絡先	090-1000-1000
			電話	22-1000		
	現住所	岩泉町岩泉字惣畑59-5			年収	3,000,000 円

本人及び家族の岩泉町奨学資金貸付状況（該当がある場合に記入）	氏名	続柄	年齢	勤務先	貸付開始年度

令和8年度所得証明書の「令和7年中の合計所得金額」欄の金額を記入してください。

提出書類の確認等でこちらから連絡することがありますので、日中でも連絡のつく連絡先を記入してください。

	氏　　名	続　柄	年　齢	勤 務 先	年　収	摘　要
生計を同一にする家族及び年収等	岩 泉 次 郎	父	53	㈱総務	2,000,000	
	岩 泉 花 子	母	52	無		
	岩 泉 太 郎	本人	14	○○中学3年		
	岩 泉 五 郎	弟	12	○○小学6年		
	岩 泉 キ ン	祖母	80	無		

資産の状況	田	30 a	※	摘要
	畑	50 a	※	
	宅　地	500 ㎡	※	
	山　林	㎡	※	
	原　野	㎡	※	
	計		※	

具体的に記入してくだい。

奨学資金を必要とする理由	父、母、祖母、弟、私の5人家族ですが、私の進路希望を実現させるためには、経済的にかなり負担をかけることになります。 来年は弟も中学生になり、部活動や教育費が嵩み、祖母の医療費と併せ親の負担が増すことから、その負担を少しでも軽くしたいと考えます。 また、自分は将来警察官になりたい夢があり、その夢の実現のためにも是非奨学資金の貸与をよろしくお願いします。
本人の履歴（中学校以来の学歴、職歴等全部を記入すること）	令和〇年3月 岩泉町立三本松中学校卒業見込み

収入の合計と支出の合計が合致するようにしてください。

１ヶ月当たり平均学費

入学後の１ヶ月当たり見込額を記入すること。
自宅通学者は生活費の記入を要しない。

収入	家庭から 12,900 円	内職から 円	その他から 円	岩泉町奨学資金から 20,000 円	計 32,900 円

支出	生活費（寮費等） 円	被服費 6,000 円	交通費 円	授業料 円
	学校納付金 3,600 円	書籍、学用品 実験用器具 13,300 円	小使雑費 10,000 円	計 32,900 円

他奨学金制度等の申込状況	申込状況	（申込んでいる）・ 申込んでいない ・ 申込む予定
	決定状況	決定 ・ 不決定 ・（審査中）
	奨学金等名	日本学生支援機構
	奨学金の額（年間）	720，000円